

レケンビ検査を受けられる()さんへ 〈一般病棟用〉

説明者氏名() 説明日(/)

STA1500200

月日(日時)	入院日(検査前)		(検査後)		退院日	
経過(病日等)	◇検査や入院までの流れを理解することができる ◇全身状態に問題なく過ごすことができる		◇腰椎穿刺の有害事象(出血・腫脹・頭痛・頭部痛・めまい・耳鳴りなど)がなく過ごすことができる		【退院基準】腰椎穿刺の有害事象(出血・腫脹・頭痛・頭部痛・めまい・耳鳴りなど)がない ◇退院までの流れが理解できる	
達成目標						
治療・薬剤(点滴・内服)	入院中は持参薬を使用しますので、内服薬を2日分お持ちください(点眼薬、点鼻薬、吸入薬なども) 		穿刺後に痛みがある場合は看護師に教えてください。痛み止めを使用します。		退院前に腰の穿刺部の診察を行います。その際に絆創膏を外します。	
処置						
検査	内科総合外来(神経内科)または、脳神経外科外来で腰椎穿刺をします		腰椎穿刺後は、ストレッチャーで病棟に移動します 安静解除時に腰の穿刺部の診察をします			
活動・安静度			腰椎穿刺後は、1時間の安静臥床になります。枕を外して休みましょう 安静臥床後は、医師の診察後に安静解除の判断をおこないます 安静解除後の最初の歩行はスタッフが見守ります 病棟外へ出られる際は看護師にお声かけください 活動範囲は症状に応じて医師より指示されます 			
安全	転倒防止のため、履物の確認をさせていただきます ネームバンドの装着をします 安全のためにベッド柵とナースコールの設置をします 持ち込みのお荷物を確認させていただきます 内服、検査時など氏名の確認をさせていただきます					
食事			安静臥床中は絶飲食になります 屋食は11時30分前後、夕食は17時30分後に配膳しますのでお部屋でお待ちください		7時30分前後に朝食を配膳しますのお部屋でお待ちください	
清潔			検査当日の入浴は禁止となります		医師の診察後に腰の穿刺部の清拭をおこないます 	
排泄	検査前にトイレを済ませておきましょう。		安静臥床中はトイレにいけません。安静解除後は制限はありません 排泄の状況を就寝前に確認させていただきます			
患者様及びご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	入院の手続きは検査前にお済ませください 入院説明の際に翌日の退院時間を確認します 検査や治療についての説明は医師より事前に行います 腰椎穿刺の同意書にサインをいただきます 検査後に病棟へ移動しますので、ご家族の方は検査終了までお待ちください 介助が必要な場合はお知らせください ご不明な点があれば、主治医または看護師にお尋ねください 				午前中の退院時間に退院となります 	

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。
注2 入院期間については現時点で予想される期間です。